# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-205556

(43)Date of publication of application: 23.07.2002

(51)Int.CI.

B60K 1/04 B62D 25/20

(21)Application number: 2001-

(71)Applicant : SUZUKI MOTOR CORP

000359

(22)Date of filing:

05.01.2001

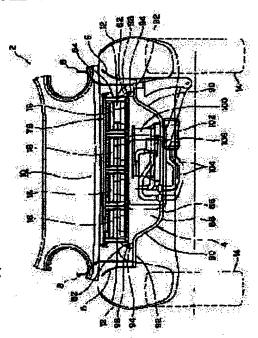
(72)Inventor: TAKAHASHI DAISAKU

## (54) BATTERY FIXING STRUCTURE FOR VEHICLE

# (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a battery fixing structure for a vehicle having weight to prevent burdening of a worker, improving workability for wiring and fixing of a battery, reducing the number of parts for fixing the battery and reinforcing an under floor within a trunk room.

SOLUTION: This battery fixing structure for the vehicle mounted with a plurality of batteries 16 in the trunk room 10 of the vehicle 2 is characterized by arraying a plurality of batteries 16 within trays, arraying the plural of trays within a battery box 54, providing each mounting flange 82 part on each end wall on both sides of the longitudinal direction of the battery box 54, forming and providing each of flat parts 92



connected with side panels 6 on both sides of a vehicle width direction of a recessed part 88 at a center portion on the under floor 4 within the trunk room 10, mounting and providing each mounting flange 82 of the battery box 54 on each of the flat parts 92 with mounting bolts 98 and fixing the battery box 54 to the under floor 4.

# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application

other than the examiner's decision of

rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

# (12)公開特許公報 (A) (11)特許出願公開番号

特開2002-205556 (P2002-205556A)(43)公開日 平成14年7月23日(2002.7.23)

(51) Int. C1.7

識別記号

B60K 1/04 B 6 2 D 25/20

ZHV

FΙ

テーマコード(参考)

B 6.0 K

ZHV Z 3D003

B 6 2 D 25/20

1/04

J 3D035

審査請求 未請求 請求項の数4

OL

(全9頁)

(21)出願番号

特願2001-359(P2001-359)

(22)出願日

平成13年1月5日(2001.1.5)

(71)出願人 000002082

スズキ株式会社

静岡県浜松市高塚町300番地

(72)発明者 高橋 大作

静岡県浜松市高塚町300番地 スズキ株式

会社内

(74)代理人 100080056

弁理士 西郷 義美

Fターム(参考) 3D003 AA01 AA11 BB01 CA14 CA37

DA01

3D035 AA01 AA06

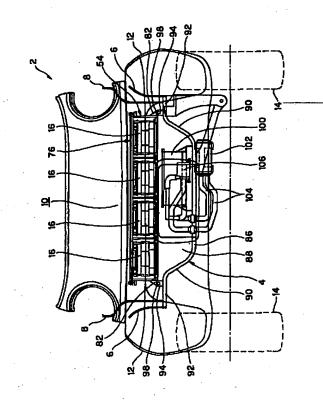
#### (54) 【発明の名称】車両のバッテリ固定構造

#### (57)【要約】

(修正有)

【課題】 この発明の目的は、作業者の負担にならない 重量にまとめ、バッテリの配線や固定のための作業性を 向上し、バッテリの固定のための部品点数を削減し、か つ、トランクルーム内のアンダーフロアを補強する車両・ のバッテリ固定構造を提供する。

【解決手段】 車両2のトランクルーム10に複数個の バッテリ16を搭載た車両のバッテリ固定構造におい て、バッテリ16をトレー内に複数個配列し、このトレ ーをバッテリボックス54内に複数配列し、このバッテ リポックス54の長手方向両側の各端部壁に取付フラン ジ82部を夫々設け、トランクルーム10内のアンダー フロア4には中央部位の凹部88の車両幅方向両側にサ イドパネル6に連結される平部92を夫々形成して設 け、これら各平部92にバッテリボックス54の各取付 フランジ82を取付ポルト98により夫々取付けて設 け、バッテリボックス54をアンダーフロア4に固定し たことを特徴とする。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 車両のトランクルームに複数個のバッテリを搭載た車両のバッテリ固定構造において、前記バッテリをトレー内に複数個配列し、このトレーをバッテリボックス内に複数配列し、このバッテリボックスの長手方向両側の各端部壁に取付フランジ部を夫々設け、前記トランクルーム内のアンダーフロアには中央部位に凹部を形成して設けるとともにこの凹部の車両幅方向両側にサイドパネルに連結される平部を夫々形成して設け、これら各平部に前記バッテリボックスの長手方向両側の各取付フランジを取付ボルトにより夫々取付けて設け、前記バッテリボックスを前記アンダーフロアに固定したことを特徴とする車両のバッテリ固定構造。

【請求項2】 前記バッテリの底面よりも小さい面積の 長四角形状の底板部とこの底板部の長手方向において対 向する各辺から突出された一対の端板部と前記底板部の 幅方向において対向する各辺から突出された一対の側板 部とからなる十字形状の板状部材を設け、この板状部材 の一対の端板部及び側板部を前記バッテリの各側面に沿 うように底板部に対して折曲してバッテリカバーを形成 20 して設け、このバッテリカバー内に前記バッテリを収納 して前記トレー内に複数配列したことを特徴とする請求 項1に記載の車両のバッテリ固定構造。

【請求項3】 前記バッテリカバーは、前記一対の端板部及び側板部のいずれか一方の先端を外側下方に折り返して係止部を夫々形成して設け、前記バッテリの本体を覆う蓋部に跨るように前記各係止部に弾性部材を係止してバッテリを前記バッテリカバーに固定したことを特徴とする請求項2に記載の車両のバッテリ固定構造。

【請求項4】 前記アンダーフロアには、前記各平部に 車両前後方向に延びる連結部材を夫々設け、これら各連 結部材に前記バッテリボックスの各取付フランジを取付 けて設けたことを特徴とする請求項1に記載の車両のバ ッテリ固定構造。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】この発明は車両のバッテリ固定構造に係り、特に、作業者の負担にならない重量にまとめ得て、バッテリの配線や固定のための作業性を向上し得て、バッテリの固定のための部品点数を削減し得て、車両のトランクルーム内のアンダーフロアを補強し得る車両のバッテリ固定構造に関する。

### [0002]

【従来の技術】車両には、動力源として、内燃機関でなくモータを搭載して電気自動車や、内燃機関及びモータを搭載したハイブリッド車がある。これらの車両は、モータに供給する電力を蓄えるバッテリを搭載している。モータによる車両の走行には、大電力を必要とするので、複数個のバッテリを個々に固定して搭載している。【0003】このような車両のバッテリ固定構造として

は、特開1998-74499号公報、特開1998-129276号公報に開示されるものがある。

【0004】特開1998-74499号公報に開示されるものは、複数のバッテリを載置したバッテリ収納トレイが下方から取付けられる取付面部を設け、この取付面部に複数のバッテリの上面に沿って変形しながら密着しうる形状可変部材を装着したものである。

【0005】特開1998-129276号公報に開示されるものは、各バッテリの上部を押さえる押さえ部材と、この押さえ部材に対して直角方向に沿ってバッテリトレイに固着された兼用トレイと、この兼用ストッパに押さえ部材を結合するための中継部材とを設け、前記押さえ部材にはバッテリの上面及び側面に対向する上方規制板部及び側方規制板部を設けたものである。

#### [0006]

【発明が解決しようとする課題】ところで、車両に搭載した複数個のバッテリは、モータに電力を供給するために配線を結線する必要があり、また、個々にあるいは複数個にまとめて固定機構によって固定する必要がある。 【0007】ところが、車載状態の複数個のバッテリを結線する作業や固定する作業は、作業姿勢の自由度を規制された状態での作業となるため、作業者に無理な姿勢を強要することになり、配線や固定のための作業性を低下させる不都合がある。

【0008】また、車載状態の複数個のバッテリを金属板、ボルト等の固定機構によって固定する場合には、バッテリを載置するトレイやバッテリボックスに、バッテリの載置スペース以外に、バッテリ外形寸法の外側にボルト用ボス部やねじ孔の形成スペースを確保する必要があるため、トレイやバッテリボックスが大型化して車両搭載上の自由度が制限され、レイアウト上において不利となる不都合がある。

【0009】さらに、バッテリを固定する場合には、金属板やボルト等の固定用部品を必要とするとともに、ボルト用ボスやねじ孔の形成等を必要とすることにより、重量の増加やコストの上昇を招く不都合があるとともに、ボス形成スペースの確保によりバッテリボックスが大型化する不都合がある。

【0010】また、バッテリポックスは、車両のアンダ40 ーフロアに固定されるが、このアンダーフロアに凹部が形成されている場合には、複数個のバッテリを配列したバッテリポックスの搭載によって凹部に荷重が集中するため、アンダーフロアが変形するおそれがある。

#### [0011]

【課題を解決するための手段】そこで、この発明は、上述不都合を解消するために、車両のトランクルームに複数個のバッテリを搭載た車両のバッテリ固定構造において、前記バッテリをトレー内に複数個配列し、このトレーをバッテリボックス内に複数配列し、このバッテリボックスの長手方向両側の各端部壁に取付フランジ部を夫

3

々設け、前記トランクルーム内のアンダーフロアには中央部位に凹部を形成して設けるとともにこの凹部の車両幅方向両側にサイドパネルに連結される平部を夫々形成して設け、これら各平部に前記パッテリボックスの長手方向両側の各取付フランジを取付ポルトにより夫々取付けて設け、前記パッテリボックスを前記アンダーフロアに固定したことを特徴とする。

#### [0012]

【発明の実施の形態】この発明の車両のバッテリ固定構 造は、バッテリをトレー内に複数個配列し、このトレー 10 をバッテリボックス内に複数配列し、このバッテリボッ クスを車両のトランクルーム内のアンダーフロアに固定 することにより、トレーによって複数個のバッテリを車 両への搭載時に作業者の負担にならない重量にまとめる ことができ、車両に搭載する前にトレーにバッテリを配 列した状態で配線の結線作業やトレーにバッテリを固定 する作業を行うことができ、また、トランクルーム内の アンダーフロアには中央部位に凹部を形成して設けると ともにこの凹部の車両幅方向両側にサイドパネルに連結 される平部を夫々形成して設け、これら各平部にバッテ 20 リボックスの長手方向両側の各取付フランジを取付ポル トにより夫々取付けてバッテリボックスをアンダーフロ アに固定したことにより、凹部を跨いで固定したバッテ リボックスをアンダーフロアの補強部材として機能させ ることができる。

#### [0013]

【実施例】以下図面に基づいて、この発明の実施例を説 明する。図1~図18は、この発明の第1実施例を示す ものである。図1において、2は車両、4はアンダーフ ロア、6はサイドパネル、8はサイドトリム、10はト 30 ランクルーム、12はリヤバンバ、14は後輪である。 この車両2は、アンダーフロア4とサイドパネル6とサ イドトリム8とによりトランクルーム10を区画形成 し、サイドパネル6の外側に後輪14を配設している。 【0014】車両2のトランクルーム10には、複数個 のバッテリ16を搭載している。バッテリ16は、図4 ~図7に示す如く、電解液等を収納する本体18とこの 本体18の上部を密閉するように覆う蓋体20とからな り、バッテリカバー22内に収納している。バッテリカ バー22は、板状部材24から形成される。板状部材2 **4は、バッテリ16の底面よりも小さい面積の長四角形** 状の底板部26と、この底板部26の長手方向において 対向する各辺から突出された一対の端板部28・28 と、底板部26の幅方向において対向する各辺から突出 された一対の側板部30・30とから十字形状に形成さ れている。

【0015】板状部材24は、一対の端板部28・28 及び側板部30・30をパッテリ16の各側面に沿うように底板部26に対して上方向に折曲して対向させ、対向する端板部28・28及び側板部30・30の外周に 50

長四角短筒形状の枠板部32を固着してバッテリカバー22を形成している。バッテリカバー22は、底板部26と端板部28・28と側板部30・30との各内側に、夫々緩衝用の保護材40を付設している。

【0016】バッテリカバー22は、一対の端板部28・28及び側板部30・30のいずれか一方、この実施例においては一対の端板部28・28の先端を側板部30・30よりも上方に突出させ、この突出させた一対の端板部28・28の先端を外側下方に折り返して係止部34・34を夫々形成して設けている。係止部34・34には、バッテリ16の蓋部20に跨るように、弾性部材36の両端が係止具38・38により伸張状態で係止される。

【0017】バッテリ16は、端板部28・28及び側板部30・30と枠板部32とによって側面及び隅部の一部を覆われた状態で、バッテリカバー20内に保護材40を介して収納される。バッテリカバー22に収納されたバッテリ16は、係止部34・34に両端を伸張状態で係止した弾性部材36により弾性押圧され、固定される。

【0018】パッテリ16を収納したパッテリカバー22は、トレー42内に複数配列される。トレー42は、図8~図10に示す如く、長四角形状の底部44と、底部44の長手方向両側において対向する端壁部46・46と、底部44の幅方向両側において対向する側壁部48・48とにより、箱形状に形成されている。トレー42は、底部44の幅方向両側に夫々ポルト挿通孔50・50を長手方向に配列して形成して設け、側壁部48・48に透孔52・52を形成して設けている。

【0019】トレー42内には、図11~図13に示す如く、バッテリカバー22に収納したバッテリ16を複数、この実施例においては4個のバッテリ16をまとめて配列している。バッテリカバー22は、互いに側面の枠板部32を近接させるとともに端壁部46・46に近接させた状態で、トレー42の長手方向に配列して固定される。

【0020】パッテリ16を配列したトレー42は、パッテリボックス54内に複数配列される。パッテリボックス54は、図14~図16に示す如く、長四角形状の底部56と、底部56の長手方向両側において対向する端壁部58・58と、底部56の幅方向両側において対向する側壁部60・60とにより、箱形状に形成されている。

【0021】バッテリボックス54は、底部56の幅方向両側に夫々断面略逆U字形状のトレー支持部62・62を長手方向に指向させて平行に設けている。トレー支持部62・62には、複数配列されたトレー42に対応させて、夫々緩衝用の保護材64・64を設けている。また、バッテリボックス54は、底部56のトレー支持部62・62間に断面略逆U字形状の一対のトレー取付

部 6.6.66 を幅方向に指向させて 4 組設けている。各 組の一対のトレー取付部 6.6.66 には、前記トレー 4.20 ボルト挿通孔 5.0.50 に対応させて、夫々ポルト 螺着孔 6.8.68 を設けている。

【0022】バッテリボックス54内には、図17・図 18に示す如く、バッテリ16を配列したトレー42を 複数、図においては4個をまとめて配列している。トレー42は、バッテリボックス54の底部56のトレー支持部62・62に保護材64・64を介して載置され、トレー42のポルト挿通孔50・50に挿通した取付ボ 10ルト70・70をトレー取付部66・66のポルト螺着孔68・68に螺着することにより、長手方向に配列して固定される。

【0023】また、バッテリボックス54は、端壁部58・58及び側壁部60・60の外側上端に夫々取付ボス72・72を設け、取付ボス72・72にボルト螺着孔74・74を設けている。バッテリボックス54は、図18に示す如く、端壁部58・58及び側壁部60・60の外側上端に載置したバッテリカバー76のボルト挿通孔78・78にカバー取付ボルト80・80を挿通20し、ボルト螺着孔74・74に螺着することによりバッテリカバー76を取付けている。

【0024】さらに、パッテリボックス54は、長手方向両側の端壁部58・58の外側下端に、アンダーフロア4に取付けるための取付フランジ82・82を夫々設けている。取付フランジ82・82には、ボルト挿通孔84・84を設けている。

【0025】バッテリボックス54は、車両2のトランクルーム10内のアンダーフロア4上に配設される。アンダーフロア4には、図1~図3に示す如く、中央部位に平坦部86により凹部88を形成して設けるとともに、この凹部88の車両幅方向両側に上方傾斜する傾斜部90・90を介してサイドパネル6に連結される平部92・92を夫々形成して設けている。これら各平部92・92には、車両前後方向に延びる断面略逆U字形状の連結部材94・94には、バッテリボックス54の取付フランジ82・82のボルト挿通孔84・84に対応させて、夫々ボルト螺着孔96・96を形成して設けている。

【0026】バッテリボックス54は、長手方向を車両幅方向に指向させてアンダーフロア4の凹部88を跨ぐようにトランクルーム10内に配設し、アンダーフロア4に取付けて設けている。この実施例においては、アンダーフロア4の凹部88の車両幅両側の各平部92・92に連結部材94・94を夫々取付けて設け、これら各連結部材94・94上にバッテリボックス54の長手方向両側の端壁部58・58の各取付フランジ82・82を載置し、取付フランジ82・82のボルト挿通孔84・84に挿通した取付ボルト98・98を連結部材94・94の各ボルト螺着孔96・96に螺着することによ

り、アンダーフロア4に固定している。

【0027】アンダーフロア4の凹部88内には、バッテリ16の電力制御用のインパータ100を配設している。また、アンダーフロア4の凹部88下側には、インパータ100冷却用のラジエータ102を配設している。インパータ100とラジエータ102とは、冷媒循環用のパイプ104により連絡され、ポンプ106により冷媒が循環される。なお、図2・図3において、符号108はリヤシートである。

【0028】次に、実施例の作用を説明する。

【0029】この車両2のバッテリ固定構造は、バッテリ16をトレー42内に複数個配列し、このトレー42をバッテリポックス54内に複数配列し、このバッテリポックス54を車両2のトランクルーム10内のアンダーフロア4に固定している。

【0030】これにより、このバッテリ固定構造は、トレー42によって複数個のバッテリ16を車両2への搭載時に作業者の負担にならない重量にまとめることができ、車両2に搭載する前にトレー42にバッテリ16を配列した状態で配線の結線作業やトレー42にバッテリ16を固定する作業を行うことができる。

【0031】このため、このバッテリ固定構造は、バッテリ16の配線や固定のための作業性を向上し得て、車両2にバッテリ16を搭載する際の作業者への負担を軽減することができる。

【0032】また、この車両2のバッテリ固定構造は、 トランクルーム10内のアンダーフロア4には中央部位 に凹部88を形成して設けるとともにこの凹部88の車 両幅方向両側にサイドパネル6に連結される平部92・ 92を夫々形成して設け、これら各平部92・92にバ ッテリボックス54の長手方向両側の各取付フランジ8 2・82を取付ポルト98・98により夫々取付けてバ ッテリボックス54をアンダーフロア4に固定したこと により、凹部88を跨いで固定したバッテリボックス5 4をアンダーフロア4の補強部材として機能させること ができ、また、この実施例においては、アンダーフロア 4の各平部92・92に車両前後方向に延びる連結部材 94・94を夫々取付けて設け、これら各連結部材94 94にバッテリボックス54の各取付フランジ82・ 82を夫々取付けてバッテリポックス54をアンダーフ ロア4に固定したことにより、連結部材94・94によ ってアンダーフロア4の凹部88により形成される空間 部を高さ方向に拡大することができる。

【0033】このため、このバッテリ固定構造は、バッテリボックス54の固定によって車両2のトランクルーム10内のアンダーフロア4を補強することができ、車両2の剛性を高めることができ、また、連結部材94・94を介してバッテリボックス54を固定することによって凹部88の形状を変更することなく凹部88に配設されるインバータ100等の部品の高さに合わせて空間

部を形成することが可能になる。

【0034】さらに、この車両のバッテリ固定構造は、 十字形状の板状部材24の一対の端板部28・28及び 側板部30・30をバッテリ16の各側面に沿うように 底板部26に対して折曲し、端板部28・28及び側板 部30・30に枠板部32を固着してバッテリカバー2 2を形成して設け、このバッテリカバー22内に複数の バッテリ16を緩衝用の保護部材40を介して収納して 設けている。

【0035】これにより、このバッテリ固定構造は、板 10 形状の端板部28・28及び側板部30・30と枠板部 32とによって、バッテリ16の側面及び隅部の一部が 覆われずに露出した状態でバッテリカバー22内に保護 材40を介して収納されるため、バッテリ16の発熱を バッテリカバー22外に放熱することができ、バッテリ 16の熱的負荷を軽減して放電能力の低下を防止するこ とができる。

【0036】また、この車両2のバッテリ固定構造は、 バッテリカバー22の一対の端板部28・28の先端を 外側下方に折り返して係止部34・34を夫々形成して 20 設け、バッテリ16の本体18を覆う蓋部20に跨るよ うに各係止部34・34に弾性部材36を係止してバッ テリ16をバッテリカバー22に固定している。

【0037】これにより、このバッテリ固定構造は、バ ッテリ16を弾性部材36によるバッテリカバー22の 固定によって、固定作業を簡素化することができ、金属 板やボルト等の固定用部材を不要にすることができると ともに、ポルト用ポスやねじ孔の形成等を不要にするこ とができ、重量の軽減やコストの低減を図ることができ るとともに、スペースの有効利用を図ることができ、ト レー42やバッテリボックス54の小型化を図ることが でき、また、弾性部材36と保護材40による固定によ ってバッテリ16の振動を防止することができ、騒音の 低減を図ることができる。

【0038】さらに、このバッテリ固定構造は、バッテ リカバー22やトレー42、バッテリポックス54、連 結部材94等を単純形状で部品点数を多くすることによ り、量産効果を図ることができる。

【0039】図19は、第2実施例を示すものである。 第2実施例のバッテリ固定構造は、アンダーフロア4の 40 凹部88内の車両幅方向一側にインバータ100を偏ら せて配設し、車両幅方向一側の平部92下側にラジエー タ102を配設し、インバータ100とラジエータ10 2とを冷媒循環用のパイプ104により連絡し、ポンプ 106により冷媒を循環するものである。

【0040】第2実施例のバッテリ固定構造は、アンダ ーフロア4の凹部88内の車両幅方向一側にインバータ 100を偏らせて配設したことにより、凹部88内の車 両幅方向他側にバッテリ16を搭載し得る空間を創出す ることができ、バッテリ16の追加搭載によって電力量 50

を増大させることができる。また、このバッテリ固定構 造は、車両幅方向一側の平部92の下側、即ち後輪14 の内側とアンダーフロア4の傾斜部90とで囲まれる部 位にラジエータ102を配設したことにより、ラジエー タ102を地面から遠ざけることができ、飛び石や突起 物による損傷を防止することができる。

【0041】なお、この発明は、上述実施例に限定され ることなく、種々応用改変が可能である。例えば、トラ ンクルーム10のアンダーフロア4の凹部88内には、 図20に示す如く、傾斜部90上とバッテリボックス5 4の底部56下との間の余剰空間110に合致する形状 のバッテリ16を形成し、このバッテリ16を余剰空間 110に搭載することにより、空間の有効利用と電力量 の増大を図ることができる。また、バッテリ16は、例 えば、図21・図22に示す如く1/4円形状あるいは 2等辺三角形状のバッテリ部16Pに分割して設け、こ れら各バッテリ部16Pを夫々4個まとめて円形状ある いは四角形状の1個のバッテリ16となるように連結体 112により分離可能に連結することにより、1個のバ ッテリ16として搭載可能であるとともに、個々のバッ テリ部16Pに分割して1/4円形状あるいは2等辺三 角形状の余剰空間に配設することができる。

#### [0042]

【発明の効果】このように、この発明の車両のバッテリ 固定構造は、トレーによって複数個のバッテリを車両へ の搭載時に作業者の負担にならない範囲の重量にまとめ ることができ、車両に搭載する前にトレーにバッテリを 配列した状態で配線の結線作業やトレーにバッテリを固 定する作業を行うことができる。このため、このバッテ リ固定構造は、バッテリの配線や固定のための作業性を 向上し得て、車両にバッテリを搭載する際の作業者への 負担を軽減することができる。また、この発明の車両の バッテリ固定構造は、凹部を跨いで固定したバッテリボ ックスをアンダーフロアの補強部材として機能させるこ とができる。このため、このバッテリ固定構造は、車両 のトランクルーム内のアンダーフロアを補強し得る。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の第1実施例を示す車両のトランクル ームの断面図である。

【図2】アンダーフロアの平面図である。

【図3】アンダーフロアの側面図である。

【図4】バッテリカバーの平面図である。

【図5】バッテリカバーの側面図である。

【図6】バッテリカバーの端面図である。

【図7】バッテリカバーの斜視図である。

【図8】トレーの平面図である。

【図9】トレーの側面図である。

【図10】トレーの端面図である。

【図11】バッテリを配列したトレーの平面図である。

【図12】図11のXII-XII線による断面図であ

る。

【図13】図11のXIII-XIII線による断面図である。

9

【図14】バッテリポックスの平面図である。

【図15】図14のXV-XV線による断面図である。

【図16】図14のXVI-XVI線による断面図である。

【図17】バッテリ及びトレーを配列したバッテリボックスの平面図である。

【図18】図17のXVIII-XVIII線による断 10 面図である。

【図19】この発明の第2実施例を示す車両のトランクルームの断面図である。

【図20】この発明の応用例を示す車両のトランクルームの概略断面図である。

【図21】パッテリの第1の応用例を示す平面図である。

10 【図22】バッテリの第2の応用例を示す平面図であ

る。

【符号の説明】

2 車両

4 アンダーフロア

6 サイドパネル

10 トランクルーム

14 後輪

16 バッテリ

22 バッテリカバー

42 トレー

54 バッテリポックス

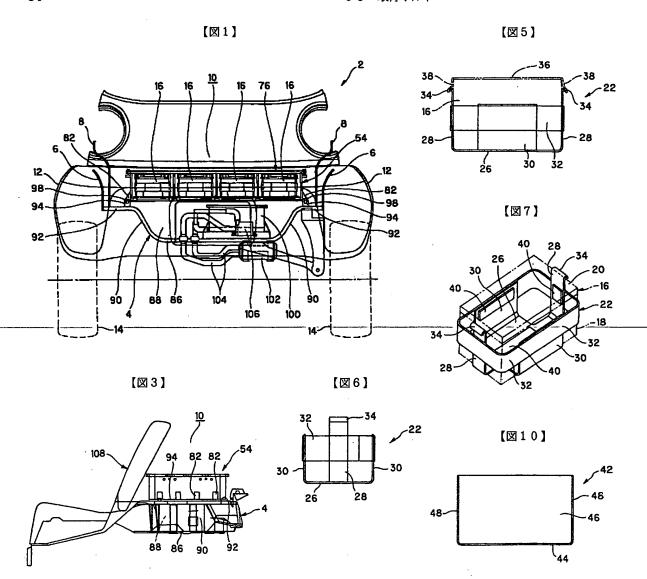
82 取付フランジ

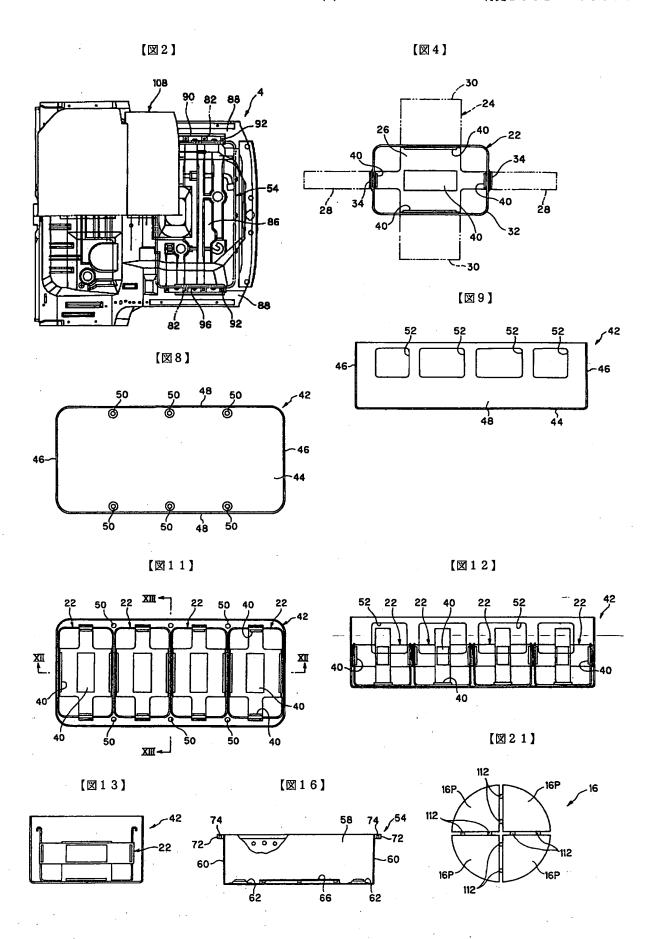
88 凹部

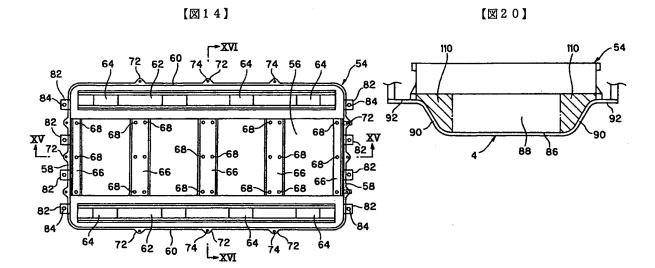
92 平部

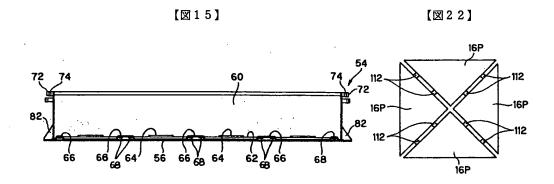
94 連結部材

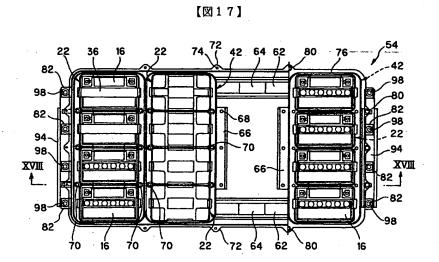
98 取付ポルト



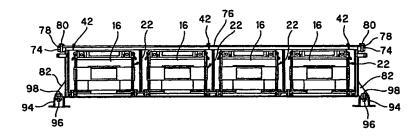








[図18]



[図19]

